

アニメーション animación

すべての子どもに読書教育を

商標登録 第5139682号

特定非営利活動法人 日本アニメーション協会

商標登録 第5139681号

会報8号

2010年7月16日(金)発行

編集人/塚本美樹 発行人/黒木秀子

〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-21-8 松沢ビル2F

TEL 047-402-3111 FAX 047-402-3061

URL http://animacion.jp/ E-mail: info@animacion.jp

第一回通常総会報告

平成二十二年六月十二日に、東京都新宿区にある真生会館において当協会の第一回通常総会が開かれました。

総会の開会

当日の会員数二〇一名のうち、出席者一七名、議決委任状一〇〇通で定足数が確認され、総会は成立しました。その後、天田比呂志副理事長を議長に選出し、議事を進行しました。

議事

1. 平成二十一年度事業報告および決算
2. 役員の変動について
3. 法人の運営について会員間の意見交換
4. 議事録署名人の選出

1の事業報告および決算について黒木理事長が報告を行い、承認されました。

2の役員の変動について、佐藤美智代理理事の退任が承認されました。3の意見交換では、法人の収入を増やし、支出を抑える方策について話し合われました。

4の議事録署名人には、諏訪志げる理事と森和子理事が選出されました。



6月12日の総会

こどもの実態に即して、工夫を重ねる —アニメーション活動報告会—

第二回通常総会後に同じ会場において、アニメーション活動報告会が行われました。アニメーションの日本初紹介から14年目を迎え、各地の小・中学校、PTA活動、地域読書活動、子育て支援活動など幅広い分野でアニメーションが実施されるようになりました。今回は6人の発表者よりそれぞれのアニメーション実施報告をいただきました。

発表者一覧

- ・読書へのアニメーション勉強会群馬 (天田氏)
- ・慶応義塾普通部 (鈴木氏)
- ・子育てネットワーク・ジャングルジム (金子氏)
- ・東京都台東区立金竜小学校 (石田氏)
- ・東京都町田市立鶴川第四小学校 (図書指導員森氏)
- ・東京都立川市立松中小学校 (中井氏・峰岸氏)

試行錯誤を積み上げて

太田市立商業高等学校の天田比呂志校長は、群馬県で隔月第3土曜午後定期開催の勉強会を行っています。この勉強会は予読本を決めて作戦を作っていくのではなく、「作戦を決めて、それに見合う本を探そう」という方針です。「毎回、試行錯誤で更なる勉強の必要性を感じる」とのこと。読書へのアニメーションの裾野を広げる努力を惜しまない姿に力づけられました。

こどもの読む力を育てたい

千葉県佐倉市在住金子志乃さんたちの「子育てネットワーク・ジャングルジム」は、母親たちの自主保育ならびに子育て支援活動のサークルです。7年前から小学生へのアニメーションを実施しています。月1回で年間8回の実施。1年生と2～4年生の2クラスに分けています。なお、保護者の関心も高いので大人クラスも行い、こちらにはお父さんの参加もあるとのこと。子どもたちが読む力、考える力を身につけてほしいというお母さんたちの願いのこもった活動です。

無理なくできるスタイルで

東京都町田市立鶴川第四小学校の森和子学校図書指導員は、各学年児童にアニメーションを行っています。学級担任の先生方がどのように子どもを促してくれるかによって子ども自身の読書への取り組みに差があること、また、学級の空気がアニメーションに反映されることなど、苦勞も大きい中で、アニメーションが子どもに対する無理な要求になってはいけない、読書教育を続けることが大切と、アニメーションの作戦の進め方を工夫しています。具体的には、聴覚情報にのみ固執せず、適宜、視覚情報も用いる、など。森さんのお話には参加者も大きくうなずいていました。

男子中学校での実施

慶応義塾普通部(神奈川県にある私立男子中学校)の鈴木淑博教諭は、中学1年生の10クラスで年8回のアニメーションを実施しています。アニメーションを行う前後で生徒たちにアンケート調査もしているとのこと。アニメーションを経験した6割近くの生徒が、アニメーションで読んだ本について、以前に比べて同じ本を高く評価するようになった、という調査結果が報告されました。

腰を据えて粘り強い読書教育を

東京都立川市立松中小学校は、全校を挙げてアニメーションを実施し、昨年度末に研究発表をしました。今回はその研究発表時の先生方の感想も含めて全体を総括し、中井教諭と峰岸教諭が大変わかりやすい報告をしてくださいました。新年度になっても、子どもたちのために一層の読書教育に励んでいることがよくわかり、参加者は皆、励まされました。

学級経営とのつながりを意識して

東京都台東区立金竜小学校の石田みゆき教諭は、金竜小学校での読書活動の様子を年間計画表と共に報告。また、教員の研究組織の状態にも言及しました。さまざま困難がある中でも、アニメーションを行ってみると、それが学級経営と密接な関わりがあることがわかり、ひとりひとりの読む力のためにも、また、読めようとする子どもたちが作り出す空気のためにも、続けていきたいとのこと。徐々に複本を揃えるなど、積極的に活動している様子を聞かせていただけました。



下の写真は、総会後に行われたアニメーション活動報告会での発表者の方々。左から金子氏、森氏、中井氏、峰岸氏、石田氏。



会員総会の御礼

特定非営利活動法人

日本アニメーション協会

理事長 黒木秀子

会員の皆様、並びに会報読者の皆様に、第二事業年度終了に伴う特定非営利活動法人通常総会成立開催をご報告し、御礼を申し上げます。本年六月十二日に、三月末日の平成二十一年事業年度終了に伴う事業報告と会計収支報告の承認を求める通常総会を招集いたしましたところ、ご出席ならびに議決委任状の定数を大きく上回るご返信を頂戴し誠に有難うございました。おかげさまで無事に通常総会を終え、現在は新しい年度の事業に着手しております。皆様のご協力に厚く御礼を申し上げます。総会にて承認されました収支報告書および新年度の収支予算書は別掲の通りです。

図書貸出事業

そういった読書教育法を実施するにあたって大きな障壁となっているのが、学級や地域グループに集まる子ども数分の同じ本を揃えることが困難であるという現状です。そのため私たちが、アニメーション用のセット図書(同一タイトル二十冊セット)を各地の学校や地域団体へ貸し出す事業をぜひ行いたいと考えました。

社会の変化の中で

そうして設立しましたが当協会です。世の中では小中学校無償配布教科書の電子書籍化(全児童生徒に多機能端末を所持させる)が二〇一五年実施をめどに準備進行されているようです(本年六月二十一日発表)。政府IT事業計画ロードマップ。私たちの、紙の本を複数そろえて宅配便利で貸し出すということが必要になる日が、意外にも早く来るのかもしれない。私たちはそのような社会の急激な変化を見据えながら、「読めるようになるにはどういったことか」「読めるようになるにはどのような訓練が有効か」という立脚点を崩すことなく、地道に、現場で子どもたちに寄り添って、進んで参りたいと考えております。

サルト氏からの学び

私たちがサルト氏から学んだポイントには三つあります。その一つは、サルト氏が述べている「子どもを讀み手にするには教育が必要である」という考えです。つまり、言語事項を習得するだけでなく、読書そのもののトレーニングを積み重ねることが子どもは自立した読者へ育つことが出来るという主張です。二つめは、その読書の稽古を、「本に背中を向けた子ども」に照準を合わせて実施しようという路線です。三つめは、稽古を子ども集団での遊びを取り入れた楽しい形で行うという手法です。

基本方針

本を読む稽古を積み重ねれば読み手は育たないという考えを、もつとも「読めない子」を「読み手にする」という場面に於いて、子どもにとって心躍る楽しいスタイルで実践したい、これが私たちの基本の考えです。そして、日本の文化伝統、日本語の特色を生かしながら、日本の子どもたちに無理なく実施できる読書教育法を具体的に育てていきたいと考えております。

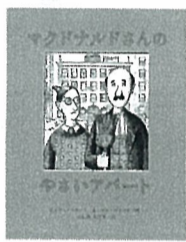
平成二十二年七月八日

読んであげたい、和洋ナンセンス絵本

青柳 啓子

マクドナルドさんは古いアパートの管理人。住み込みではたらいっている。その部屋は1階のすみで光もあたらぬいもんだから、おくさんが大事にしていたトマトのなえは、しおれてしまった。でもいけがきをとりはらって光を入れると、トマトは元気になったので、すっかり気をよくしたマクドナルドさんは次々野菜を植えていく。その行動はどんどんエスカレートして、ついには……! 昨秋邦訳が出たこの『マクドナルドさんのやさしいアパート』は『くもりときどきミートボール』でもおなじみ名作コンビの作品。オリジナルが発表された40年前はとんでもないナンセンスの世界だったかもしれないけど、アパートの中の野菜栽培って今では逆にトレンドな印象も。話も面白いし、モノクロの絵に効果的にカラーを使った絵も楽しい。わたしはこの秋、小学校での食育テーマのおはなし会で使うことを予定している。原題が‘Old MacDonald had an apartment’ と聞けば、あの英語の歌——OLD MacDonald Had a Farm, E-I-E-I-O♪を連想するだろう。つまりこれは、♪マクドナルドじいさんが農場持ってた〜、アパートのなかに〜♪というお話なのだ。

ナンセンスといえば、直木賞作家の井上荒野が書いた『ひみつのカレーライス』も独自の世界を見せてくれる。カレーのたねを見つけたフミオ一家。それを庭にうめて、へんな踊りをおどってあげたりと大事に育てると、お皿のはっぱが出て福神漬けの花がさいて、さてきてその先は……とてもまじめなレトロっぽい絵もとぼけた味わいを加速させる。読み聞かせにもおすすめしたい。



『マクドナルドさんのやさしいアパート』
ジュディ・パレット/文
ロン・パレット/画
ふしみみさを訳
朔北社



『ひみつのカレーライス』
井上荒野/作
田中清代/絵
アリス館

青柳啓子 (あおやぎ・けいこ)

当協会監事

甲州市立勝沼図書館でアニマシオンを行う読書クラブ<カムカムクラブ>を指導

手話とアニマシオンで聞こえない子どもを対象に活動するグループ<まーの・あ・まーの>所属
不定期に大人のための絵本サロン主宰

このシリーズ絵本をお薦めします

黒木 春郎

こころの病気がわかる絵本 1~5

2010年2月から4月にかけて、精神科医・宮田雄吾さんの本文に5人のイラストレーターがそれぞれ絵を描いた「こころの病気がわかる絵本」5巻シリーズが情報センター出版局から刊行されました。

ラインナップは以下です。

- | | |
|-------------------------------|----------|
| 1. 『あさ おきられない ニワトリ』 (うつ病) | え・ほりえあつし |
| 2. 『てあらいがとまらない アライグマ』 (強迫性障害) | え・霜田あゆ美 |
| 3. 『さかながこわい クジラ』 (社交不安障害) | え・海谷泰水 |
| 4. 『そらみみが きこえたひ』 (統合失調症) | え・北村友弘 |
| 5. 『ふとるのがこわい チーター』 (摂食障害) | え・二見正直 |

子どもや思春期の人たちのこころの病気を周囲の大人たちが発見し、理解し支援するためには、病気のすがたを知ることが必要です。ここではそれが、動物にたとえられた患者さんの視点から描かれています。また、それぞれの巻末には、病気についての知識、基本情報が簡潔にまとめられています。こころの病気で苦しんでいる子どもを支え、必要な場合には早めの治療につなげるために、子どもに関わる職業の方々へ読んでいただきたい本です。親子で読むこともできると思います。

黒木春郎 (くろき・はるお) 当協会支援会員
医療法人社団嗣業の会理事長、小児科医



宮田 雄吾 (著),
ほりえ あつし 他 (え)
情報センター出版局
各巻とも 1,400円+税

◆編集後記◆
「いんげん」に「つるなし」と書かれているものを「すじなし」と長らく勘違いしてました。実家に植えてあった「つるなしいんげん」のこんもりと育っている様と「ジャックと豆の木」よろしくどこまでも「つる」をのぼしていく我が家の「いんげん」を見比べてようやく気づいたという次第です。育てるのも、収穫するのも「つるなし」の方が楽そうですが、天高くつるを伸ばしていくほうが、断然想像力を刺激されます。
(塚本美樹)

◆事務局便り◆
この半年間で一番変わったのはHPでしょう。HP上からアニマシオン用図書貸出し申込みができるようになりました。他のページも順にリニューアルしていく予定です。それに比べて、もっとも停滞しているのは理事長のブログですね。困ったものです。事務局の煩雑な事務処理や、図書を動かす管理する仕事はなんとかまわっているのは、ひとえにいつも協力してくださるボランティアの皆様のおかげです。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。
(黒木秀子)

連載リレーエッセイ第九回 小さい頃好きだった本

瀧澤 清子

古いアルバムに『34・4・6』と母が日付をメモした入学式の集合写真があります。新入生の背景にうつっている平屋の建物は図書館です。私が通った小学校には「図書室」ではなく、校舎とは別棟の「図書館」がありました。書架の並びなど館内の様子はよく憶えています。小学校のときに読んだ本で、一番に思い出すのは「怪盗ルパン」のシリーズです。ポプラ社の南洋一郎・文のシリーズのような派手なカバー

のついた本ではなく、地味な装丁でした。『奇巖城』8・1・2、『三十棺桶島』(すごいタイトルですね)など、内容については今でははつきり思い出すことができませんが、とてもおもしろく読んだ記憶があります。あとは、図鑑を見たり伝記を読んだりしていたのでしょうか。



幼稚園の頃の思い出

さらにさかのぼって、幼稚園の頃。当時月刊絵本(絵雑誌)を園を通して買っていたのでしょうか、あいまいな記憶ですが「ひかりのくに」

というのがそれだったのかもしれない。おとぎばなし、いわゆる皆知っている有名なおはなしは「講談社の絵本」で読みました。しかし、幼稚園に通う年齢ですから「読んでもらった」のでしょうか。十歳下の末妹は、父に本を読んでもらった記憶がある、と言います。私も多分父に読んでもらったのでしようが、憶えていません。家事が電化される前の時代ですから、母には時間の余裕はなかったことでしょう。



本が並んでいる風景

ところで、私が小さい頃、私の家にはどんな本があつたのでしょうか。『うちの本』といえば、父のベッドの下の書棚に並んだ本を思い出します。大きなハコ入りの、青い布貼りの芥川全集、オレンジ色の日本文学全集、カッパブックス、ハヤカワミステリーなど。それらの背表紙をながめながら私は大きくなりました。小さい頃から、たくさん本が並ぶ風景が好きでした。それは、今もかわりません。

瀧澤清子 (たきざわ・きよこ)
当協会支援会員

勉強会のお知らせ

二〇一〇年三月に始めた「アニマシオン勉強会」が当協会の母体となりました。引き続き、これまでと同じように毎月勉強会を開催いたします。どなたでも、いつでもご出席ください。

(事前のご連絡は不要です)

- 毎月第二土曜日 十四時~十七時
- 真生会館二階第二会議室
- (JR総武・中央線「信濃町」徒歩一分)
- 参加費(会場代として)一、〇〇〇円(会費の方五〇〇円)

八月の勉強会は、会場の都合によりお休みします。
第一四回は九月です。

第一四回 アニマシオン勉強会
九月十一日(土)
予読本 『床下の小人たち』
メアリー・ノートン作 林容吉訳
岩波少年文庫 七〇〇円+税

「読書へのアニマシオン」DVD 発売中

明日の教室DVDシリーズ第10弾
「読書へのアニマシオン」で、
本が読める子どもを育てる
鈴木淑博 定価:税込み3000円
発売元:有限会社 カヤ
〒540-0013 大阪府中央区久宝寺町3-4-8-902
TEL&FAX:06-6940-1314

本年2月刊行

『みんなで楽しむ読書へのアニマシオン』

黒木秀子著
学事出版
定価:2000円+税



★DVD、書籍ともに当協会事務局でも販売しています!協会までメールまたはFAXでお申し込みください。折り返し郵便振替用紙同封の上、お送りします。送料実費をご負担ください。

アニマシオン用貸出し図書リスト

今号ではアニマシオン用貸出し図書のリストは掲載していません。会報7号もしくは、当協会のホームページ <http://animacion.jp/> をご覧になってください。ホームページ上の貸出し申込みフォームから簡単にお申し込みができるようになりましたので、是非ご利用ください。

